

## 「情報モラル教育」を中学校にて実施

日立ビジネスソリューション株式会社(横浜市中区桜木町、代表取締役社長 木村 伊九夫、資本金 35億6千万円 以下、日立ビジネス)は、CSR活動の一環として「ITの夢を子どもたちに！」をキャッチフレーズに、未来を支える子どもたちに「ITの光と影」を伝える「情報モラル教育」の出前授業を、2010年11月24日(水)・12月1日(水)に横浜市立岡野中学校2年生を対象に行いました。

当社の音声合成システム「ボイスソムリエ」を使用して作成したアナウンスによる会社紹介や、日本に数台しかない初期の携帯電話を実際に触れてもらうなど、ITの過去から現在に至る歴史を体感してもらいました。

「ITの光」を伝える授業では、「ITでどう便利になったか」「未来の携帯電話がどうなるか」のグループ討議を行い、また、「ITの影」を伝える授業では、模擬掲示板への書込みを通して、匿名書込みができないことを実体験し、ITマナーの重要性を理解してもらいました。

今後も日立ビジネスは、子どもたちにITマナーの重要性を理解してもらいながら、ITに親しんでもらえるよう地域の中学校を中心に、出前授業を実施してまいります。

### ●授業の様子



### ●グループ討議の様子



#### ニュースのお問合せ先

日立ビジネスソリューション株式会社 広報・法務部長 宮本 政憲  
TEL 045(224)6111